

研究
公演

夏のみんぱくフォーラム 2010

音の力 関連イベント

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

インドネシア・バタツクの ギターと歌



参加費無料
申込不要

2010年 8月13日 [金]

13:30 ~ 15:00

場 所：国立民族学博物館
1F エントランスホール

出 演：スアラサマ
(イルワンジャ・ハラハップ、リタオニ・フタジュール)

司 会：福岡 正太
(国立民族学博物館 准教授)



国立民族学博物館

インドネシア・バタックの ギターと歌

2010年8月13日[金]



世界に広まったギターは、インドネシア・スマトラ島に住むバタックの人々のあいだにも根付き、ギター伴奏で歌われる歌がたくさん作られました。一方、バタックの人々は、伝統的な弦楽器ハサピ、西アジアからイスラームとともに伝わったガンブスなどの弦楽器も用います。この公演では、これらの弦楽器とその伴奏による歌を聞き比べ、ギターが、バタックの音楽の中で占める位置を明らかにするとともに、演者がトルコの弦楽器サズを取り入れて新しく考案したサズ・ギターを通して、現代における弦楽器の展開についてご紹介します。

出演者プロフィール ✦ スアラサマ

スアラサマは、イルワンシャ・ハラハップとリタオニ・フタジュル夫妻によって1995年に組まれたユニット。2人は、ワシントン大学で民族音楽学を学び、現在は北スマトラ大学で教えている。バタックの伝統音楽研究のかたわら、ギターその他の弦楽器を用いた幅広いジャンルの音楽を演奏する。これまでに『雲の上の朝日』（“Fajar di Atas Awan”, Dragcity, 2008）と『通過儀礼』（“Rites Of Passage”, Suarasama, 2002）の2枚のCDを出している。『雲の上の朝日』は、サンフランシスコ・クロニクル紙とイギリスのアンカット誌により、2008年のベスト・ワールドミュージック・アルバムの1枚に選ばれた。

夏のみんぱくフォーラム2010 音の力 開催中

開催期間 2010年6月20日～8月31日

- | | |
|--|---|
| 6月20日(日) 「音楽の祭日2010 in みんなく」 | 8月1日(日) 研究公演「インド 歡喜の調べ—ラージャスターンの民俗音楽」 |
| 6月27日(日) 研究公演「トランシルヴァニアの舞踊と音楽」(ワークショップと公演) | 8月8日(日) みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「ギターと世界—歴史の中の音楽と楽器—」 |
| 7月11日(日) 研究公演「侵略するガムラン」 | 8月14日(土) 研究公演「スロライと太平簫(テビョンソ)—カンボジアと韓国のチャルメラ音楽」 |
| 7月17日(土) 第386回 みんなくゼミナール「聖人の力を伝えるガムラン」 | 8月21日(土) 第387回 みんなくゼミナール「主張する太鼓」 |
| 7月18日(日) みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう
お話し「無文字社会から生まれたアフリカ音楽の魅力—西アフリカのマンデ音楽を中心に」
公演「アフリカン・ポップスの響き—ニヤマ・カンテとジェリドン」 | 8月28日(土) 研究公演「揺さぶる力—大阪浪速の太鼓打ち」 |
| 7月24日(土) みんなく映画会/みんなくワールドシネマ「わが故郷の歌」 | 8月1日(日)～8月31日(火) 展示場クイズ「みんなQ 音楽編」 |
- 詳細は、ホームページをご覧ください。

交通のご案内

* 国立民族学博物館(みんなく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。「みんなく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

● 大阪モノレール

「万博記念公園駅」下車、徒歩約15分
(研究公演のみ参加される方で、自然文化園を通行される場合は、入園料が必要となります。ただし、本館展示をご覧になる方は、みんなくの観覧券をゲートにて買求めれば無料で通行できます。)

「公園東口駅」下車、徒歩約15分
(「公園東口駅」からは自然文化園を通行せずに来館できます。)

● バス

〔近鉄バス〕(阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分

〔阪急バス〕(万博記念公園駅経由千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

● タクシー

万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

● 自動車

駐車施設が無い「みんなく」への車の乗り入れはできません。
万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
※「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。



お問い合わせ先

国立民族学博物館
広報企画室 企画連携係

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL: 06-6878-8210 (平日9時～17時)
<http://www.minpaku.ac.jp/>



みんなく
携帯サイト